

(1) 平成31年 4 月21日執行

日黒区議会議員選挙 選挙公報

日黒区選挙管理委員会

次の世代へ目黒区。議員報酬削減

高額な目黒区議会議員の報酬、定数36名ともに3割削減へ

医療・福祉環境の充実

- 特養施設などの待機老人完全解消。医療と介護、安心目黒区の確立。
- 単身の高齢世帯など不安を払拭、空き家提供など衣食住の安定供給。

未来の子供達への取り組み

- 待機児童の完全解消、教育の格差を是正、まなぶ機会平等を。
- いじめ、児童虐待を未然に防ぐ、関係各所との迅速な連携を。

目黒の住環境整備

- 区への相談件数が特に多いごみ問題、家庭ごみの戸別回収へ移行。
- 日々の地域問題を迅速に改善し、最優先で区民の生活を守ります。

犬猫殺処分の完全0へ

- 保護犬など里親制度の推進とシェルターへの補助金、寄付の促進。
- 単身高齢者や心のケアへのパートナーペット制度などの活用推進。

- ◆地元目黒に30年！無所属の会 代表小林学 ◆1969年6月11日生49歳。
- ◆早稲田実業中等部/早稲田実業高等部/早稲田大学社会科学部 卒業。
- ◆金融:国際証券/教育関連企業/IT広告代理店 ◆民間企業27年の経験と実績。
- ◆2017年 衆議院議員総選挙出馬 東京ブロック比例 198,127票獲得。



小林学

こばやし まなぶ
無所属の会 公認



無所属 よしの まさと

吉野正人

私が守る目黒の学校

私は14年前にあいさつ運動を始めました。子どもたちは、最初は驚いていましたが、次第に、あいさつをしてくれるようになりました。それ以来、地域のつながりが、強まっていった気がします。あいさつはコミュニケーションの原点です。悲しいニュースがあふれる今だからこそ、地域の絆が求められています。自然とあいさつが交わされる街。自然と地域に笑顔が溢れる街。私はそんな目黒になるよう、これからも街角に立ち続けます。

あいさつ運動、継続中！

●プロフィール

現職2期。八雲小、区立十中、日大鶴ヶ丘高校卒業。日本大学商学部進学。柿の木坂「魚由」三代目として働いた後、税理士事務所勤務を経て、2011年目黒区議会議員選挙に出馬し、初当選。これまでに八雲学童保育クラブ父母会長・八雲小学校PTA会長・目黒区立小学校PTA連合会会長・区立第十中学校PTA会長などを歴任。議会では、決算特別委員会副委員長、区有施設・生活圏域整備計画調査特別委員会副委員長、文教・子ども委員会委員長、都市環境委員会委員長を歴任。

政策

- 進路対策** 大学生チューター（個別指導員）制度を導入し、進学を意識した取組みをおこなうことにより、区立中学校の魅力アップにつなげます。
- 小中連携対策** 小学校3年生から対象の区立中学校説明会を開催する等、小中連携の取組みも小学校低学年段階からの前倒しの取組みとして実施します。
- 環境対策** 多忙化する教員への事務専門職員を配置し、教員の業務を軽減し、学びの場の環境を改善できるよう努めます。

テクノロジーによる目黒の改革

AI技術、ロボット技術など情報化の流れはとどまることを知りません。

目黒地域と行政にも科学技術の応用がわかる人が必要です。

技術屋として生きてきた私の主張

科学技術の応用と情報化による地域発展

安全・安心・安定な地域社会の創造、技術による実現

クリエイティブでスマートな文化的まちづくり

1 行政の情報化で効率性を追求、電子自治体への発展

行政の見える化、オープンガバメントへの指向、身近になる地域行政への取り組み

2 防災・防犯への取り組みを推進、スマートコミュニティへ

災害に強い地域へ、ひとりひとりの意識を改革、情報機器・ゲームの活用

3 教育改革、ICT教育、情報教育の推進

タブレット、デジタル教育への取り組み

科学技術教育を積極的に取り入れる

子供たちの将来に生かせる個性的教育を

4 雇用改革、人材育成、知財活用

誰でもその人にあった仕事に就ける

人材育成への協力、地域の産業振興

知財の活用、大学との産学公連携

5 医療福祉改革、情報化による効率追求

ICTを医療・福祉に応用

ひとりひとりにふさわしい医療や福祉を実現

安全、安心、安定な生活の確保

プロフィール

昭和33年11月28日目黒区生まれ

目黒区立向原小卒

私立駒場東邦中・高校卒

東京理科大学卒 博士(工学)

日本デジタル研究所、富士通

労働省、防衛装備庁に勤務

中学・高校理科教員免許取得

一新塾第33期塾生プロジェクトリーダー

(ICT危機管理教育でまちづくり)

趣味:詩吟(日本吟道学院)

西小山一番地会会員



渡辺雅仁

無所属

3児と病人を抱えて、何ができる？

政治はひと

政治に多様性を！

これだけ情報化社会になっても、政治の世界にITエンジニアは殆どいない。グローバル化だと言いながら、国際結婚議員も殆どいない。地方議員は地元の有名人、国会議員は元官僚が二世。こんな政治だから、民間感覚とかけ離れてしまう。山本ひろこにあなたの一票を！

3児のママ
エンジニア
議員2期目へ。

広島県出身、東京工業大学院 博士課程在籍。

外資金融企業のITエンジニア歴10年。

東山小出身の夫と国際結婚し、3姉妹の母となる。

青葉台→大橋→中目黒在住。夫が障害者となり、

健康管理士取得。趣味は筋トレ、バイク、

音楽活動、海外放浪、無添加マニア。

▲公式ホームページ



立憲民主党公認 山本ひろこ

42歳

生きるを支える

孤立させない福祉 子育て

脱原発 脱プラスチック

改憲許さず

非核・平和・安全の街作り

- 孤立させない高齢者、障害者福祉
高齢者を孤立させず、見守り、生活支援の輪を広げる
- 特養ホーム増設と高齢者グループホームと地域密着型サービス障害者グループホームの基盤整備
- 孤立させない育児支援と子供の権利
孤立した母親の育児不安、子育ての悩みにこたえてくれる体制作り
- 子供の貧困対策として一人親家庭への住宅支援、生活支援
- 環境にやさしい街作り
脱原発、太陽光発電などクリーンエネルギーを広める
- 脱プラスチック、容器包装プラスチックリサイクルの推進
- 働き方改革
長時間労働の是正サービス残業をなくさせる
- 非正規労働者の福利厚生も含めた格差是正同一労働同一賃金
- 非核・平和・安心・安全の街作り
非核平和都市宣言都市との連携
- 子供の広島派遣をさらにすすめる
- 耐震診断・耐震改修をすすめる安心、安全な住まいへ

プロフィール 福島県出身、都立戸山高校、東京大学卒業
区議会議員2期 / 社民党東京都連合規律委員長



戸沢一郎

社会民主党公認

NHKから国民を守る党 公認

NHKが嫌いな方を応援・お守りする候補者です。

NHKの偏向番組は許せない

スマホで受信料？スクランブル放送しろ

不祥事を繰り返すNHKはオカシイ

政府に付度やめろ

NHKの集金人が怖い

受信料制度が不公平だ

役職員の給与が高すぎる

- ①NHK 集金人のしつこい訪問行為でお困りの方
- ②NHK から定期的に支払いや契約を促す郵便が届いてお困りの方
- ③スマホやアンテナのみで違法に契約をさせられてお困りの方
- ④衛星 (BS) 放送なんて観ていないのに衛星 (BS) 料金を支払っている方
- ⑤現在すでに受信料を銀行口座から自動引き落とししているから受信料の不払いを諦めてしまっている方
- ⑥NHK から裁判するぞと脅されている方

騙された〜！
あのときの集金人
ゼツタイ 許さない！

ご相談は 080-9561-4612 まで！

目黒区議会議員（候補）川端しんじ

◇プロフィール◇ 弱いものイジメが大嫌い！曲がったことが大嫌い！1977年（昭和52）福井県生まれ42歳。東京理科大学卒。会社役員（経営コンサル・不動産業）目黒区自由が丘住まい。趣味：キャンプ（今夏には子供3人を連れていきます）、博物館巡り。待機児童の経験から育児にも奮闘。妻も子供も（仕事も）大好きな父親です。

消費生活センター苦情殺到

NHK受信料の支払いは国民の義務ではありません！



NHKから国民を守る党 かわばた 川端しんじ

42歳

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

わたし、
容赦しないので!

区民感覚を忘れた
区長も、馴れ合い議会も
改革します。

白川愛 推薦人
東京都議会議員
「自由を守る会」代表
上田令子
東京都認証保育所協会会長
毛利千恵
埼玉県和光市長
松本武洋
元三鷹市副市長
地域政策サミット顧問
北川正恭
自由を守る会
を応援

自由を守る会

7つの誓い

目黒サレジオ幼稚園、目黒星美学園小学校卒、英国ボームホールスクール中・高校留学、大学入学資格検定取得、日歯短期大学卒、歯科技工士、慶應大(法学)中退、外資系金融機関勤務、ウォルトディズニージャパン勤務を経てZubitsJapan起業、米NPO SekaiCreator、めぐろワークマム主催、3児の母。

白川愛 検索

優先されるべきは子どもたちの安全

いじめ、体罰、児童虐待は早期発見・早期対応を徹底し、情報共有を妨げる縦割り行政の閉鎖的体質や組織風土を改善します。目黒区児童相談所、一時保護施設の早期開設を目指すとともに、学校・福祉・警察の虐待情報全件共有を強く進め「児童虐待死ゼロ」を実現させます。

税金の無駄使い、癒着・天下りは許さない

老朽化し稼働率の低い区有施設は既存施設との集約化を図り無駄を省きます。随意契約をなくし徹底した競争入札で一元化とも税金を無駄にしない行財政改革を実行します。

区民参加による行政チェックの可視化

トップの怠慢が招いた相次ぐ区職員による不正・不祥事から、再発防止のPDCAサイクルを区民に公開します。1期4年ごとに支払われる区長の退職金2,000万円、発言・質問ゼロ議員にも一律支給される月額2,000円の費用弁償は廃止します!

必要な時に、必要な人に行き届く福祉の実現

区民の相談窓口機能を高め切れ目のない支援で重大事故を予防します。行政機関が一体となって必要な情報を共有し、「待たせない、書かせない窓口」を実現させます。

教育改革・学生、女性、シニアのキャリア支援

病児保育施設の充実を図るとともに、保育園や学童保育の質を高めます。次世代リーダーの育成を目指しグローバル教育の推進に全力で取り組みます。現在の中国北京市東城区のみの姉妹都市連携も英語圏自治体へと拡大していきます。



しらかわ
白川愛
あい
無所属

誰もが住み続けられる 目黒を目指して

① 高齢者・子供が住み良い目黒へ

住宅確保など、安心して暮らしていける政策、環境づくりを推進します。

② 健康、介護、福祉の充実

健康寿命の延伸を図り、医療と介護の充実した体制づくりを目指します。

③ 働く女性・単身者をサポート

男女・年齢を問わず、単身者をサポートする仕組みづくりに取り組みます。

④ 不況や災害に負けない街へ

建築士、防災士等の資格を生かして災害に強い目黒を下支えします。

目黒区初
自民党区議団幹事長として
議員提案条例制定

通わせたいのは、心です。
高齢者や単身者が、
安心して住み続けられる
目黒にしたい。



私たちが応援します。目黒区議会議員選挙 4月21日(日)は、宮澤宏行をお願いします。

自民党総裁 安倍 晋三 衆議院議員 石破 茂 近藤彰郎 古河良陸 吉田武久 小関俊雄 渡辺正一
武田光史 小杉衛 亀井正司 岸田孝司 市川伍郎 石原謙
衆議院議員 若宮 けんじ 目黒総支部長 鈴木 隆道 森戸久美子 香取真恵子 末田嘉寿子 小島とみこ TRF SAM

■目黒区柿の木坂生まれ ■衆議院議員公設第1秘書を経て目黒区議会議員(2期)
■区立八雲小学校、区立第十中学校、目黒学院 ■目黒区議会生活福祉委員長、企画総務委員長、自民党区議
高等学校、関東学院大学工学部建築学科卒業 団政調会長を歴任、現 自民党目黒区議団幹事長
■東急アメニックス(現 東急ホームズ)勤務 ■目黒麻痺障害を共に考える会 幹事



自由民主党公認
みやざわ
宮澤宏行
ひろゆき

これからの目黒のために。

4期16年間、区議会議員など大きな仕事も経験しましたが、私の原点は「地域社会」にあります。これまでに区民の皆様との「語らい」から、多くの「生」の情報を頂き、区政に反映して参りました。「これからの目黒のために」将来に起こりうる出来事に備え、何が必要で何が不要なのか的確に判断し、「あたりまえのことをあたりまえに」美直に仕事をして参ります。

行財政改革

予算は無底限ではありません。経営者の視点で行財政改革をさらに推進します。財政の健全化、見える化のために、公会計制度と事業別会計の導入を図ります。財政面を検討の上、各政策を実現します。

地域の力

地域社会の重要性は日ごろ気づかないものですが、防災・防犯・福祉・環境他、様々な生活場を地域の皆様が支えています。区民と行政をつなぐ「ラストワンマイル」となる地域社会の育成を図ります。

健康がすべて

健康な生活はすべての人のねがいです。自身の体調を正確に把握し、早期に対応できるよう、健康診断の充実と受診率向上に取り組み、区民の健康維持のため、医療・福祉の向上に取り組みます。

教育が原点

次世代を担う方々に、道徳心、健やかな身体、自ら考え行動する自主、自律、正義と責任を教育の原点として、家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成を図ります。また、メディアリテラシー能力の向上を目指します。

橋本きんいち プロフィール

■略歴 昭和40(1965)年、目黒区鷹番に生まれる。以来、区内在住・在勤。区立鷹番小学校、武蔵工大付属中・高校、東京工芸大学工学部卒業。都市開発会社、損害保険会社に勤務後、損害保険代理店、不動産企画業者として独立。議会では、目黒区議会議員・二十三区特別区長組合議長・目黒区監査委員・議会運営・企画総務・生活福祉・文教子ども予算・決算・震災対策・総合戦略など各委員会の委員長を歴任。53才。

■現在 目黒区議会議員4期/自由民主党 目黒総支部 副支部長/保護司/自衛官募集相談員/碑文谷町会 副会長 消防隊員/(公社)目黒法人会 第9支部 副支部長/(公社)東京都地建物取引業協会 目黒支部 会員/角丸建設株式会社不動産部 代表取締役/宅地建物取引士/防災士
■座右の銘 温故知新 ■趣味 旅行、写真、トレッキング
ホームページ <http://www.kin1.jp>



自由民主党公認
橋本きんいち
きんいち

立憲民主党 2児の父、介護福祉士、 目黒区保育園父母の会元会長、

障害があっても、医療的ケアが必要でも、みんな一緒に学んで育つのが当たり前の中へみんなで一緒に変えていきたい。

1973年3月生まれ46歳。AB型・サウスポーク少前期は足立区で、高校卒業後から目黒区在住。趣味は、ピアノ・ギター・海釣り・子ども会活動など

これまで
●NPO法人はちくろうす 理事長
●目黒区保育園父母の会 会長
●目黒区学童保育連絡協議会 役員
●目黒保育問題協議会 役員
現在
●自由が丘子ども会 柿のたね
●子ども食堂
●わくわく子どもまつり

7つの誓い
① 障害者や医療的ケアが必要な人とその家族への支援の充実のために働く
② 性別・人種などあらゆる多様性を認め、共に支え合い、真の男女共同参画をすすめる
③ 子どもを安心して預けられる保育園と学童保育クラブの増設
④ いじめ・虐待をなくすための子育て環境の充実をめざす
⑤ 就学援助の拡大、給付型奨学金の創設、学校給食の無償化ひとり親家庭の支援など、経済環境の格差をなくす
⑥ 高齢者へのサレシスの低下を防ぎ、不安のない老後を送れるような医療、介護の充実のために働く
⑦ 食の安全を守り、ごみ減量化を促進し、羽田空港飛行ルートの見直しを求め、命の水を守る、安心・安全のめぐろへ
⑧ 消費税の増税反対。
⑨ 原子力発電から再生可能エネルギーへ。地球規模の環境破壊からの脱却!
9条改憲NO 戦争のための基地も武器もいらない!



立憲民主党
金井
かない
ひろし

守ります! 暮らしのレスキュー隊長。

実現しました!

●特殊詐欺 不審電話ブロック「自動着信拒否装置」の貸し出しを実現

●区立小中学校の体育館にエアコンを設置

●ゆりかご・めぐろ事業を実施

●危険なブロック塀の「解体費助成制度」を創設

●行財政改革・財政の見える化で、歳入増&ムダ削減

経歴 ●昭和47年3月17日生。47歳。兵庫県 西宮市出身。神戸大学法学部卒。妻と二人暮らし。●大学卒業後、会社員を経て平成23年4月に、目黒区議会議員選挙に初当選。●防災士(区議会議員で第1号)、危機管理士2級(自然災害・社会リスク)の資格等を持つ。

推進します!

●LGBTの権利と、多様性を認め合う社会を構築

●子どもの医療費助成を18歳まで引き上げ

●児童相談所設置など、子どもを守る体制を強化

●避難所に段ボールベッドや乳児用液体ミルクなどの充実

●国公有地、区有施設を活用し、高齢・障がい者福祉施設を拡充



かわはら
川原のぶあき
公明党公認

暮らして誇れる目黒区を 実現します!

◆安心・安全の街づくり

地域の警察と連携して犯罪に強い街をめざすとともに、災害時に逃げないですむような減災対策(建築物の耐震化、避難所の充実など)を進めます。

◆高齢者にやさしい街づくり

介護予防事業の充実や地域包括ケア・システムの推進によって、住み慣れた地域で安心して老後を暮らせる環境を作ります。

◆適切な行財政改革の推進

将来にわたって持続可能な自治体経営のため、税金の無駄使いを徹底的にチェックして、必要な分野に重点的に予算を振り分けます。

◆児童虐待防止への新たな取り組み!

*児童相談所や警察との情報共有
*安全確認が出来ない場合の対応の徹底
*関係機関の役割分担と連携の推進、体制強化
*子ども家庭支援センター、母子保健部門の職員強化

小沢あい プロフィール ◆平成 28 年 駒澤大学入学
◆昭和 56 年 11 月 16 日 東京都生まれ 職歴:保育園・幼稚園の会計受託、決算予算作成
◆平成 9 年 東京都立新宿高等学校入学 や運営、経営、労務管理、法律相談等コンサルタント業務を行う会社にて会計業務を担当
◆平成 27 年 目黒区議会議員選挙初当選



小沢あい
無所属

(3) 平成31年 4月21日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

区議16年 暮らしと防災強化の願いにこたえて

実現させます

- ◆国保料の値上げやめさせ、大幅引き下げを
- ◆小中学校の給食は無料に
- ◆特養ホームの待機者ゼロ
- ◆介護職員の人材確保
- ◆建物の耐震助成拡充
- ◆羽田の低空飛行ルート撤回

財源はあります
史上最高の206億円
福祉・防災を
削ってため込んだ
財調基金

岩崎ふみひろ
1965年静岡県三島市生まれ。
中央大学文学部卒。繊維関係の専門紙、
しんぶん赤旗記者を経て区議16年。都市環
境委員長など歴任。現在、党区議団幹事長。

実現しました

保育園増設
「お金も
土地もない」と後回
しにされてき
た認可保育園。急ピッチ
で増設させ、来年度には
待機児ゼロとなる見通し
です。さらに区立保育園
を存続、新設させ、保育
の質を向上させます。

**公契約
条例**
10数年
来のとく
みで制定。
目黒区と契約
を結んだ企業・事業者で
働く人たちの賃金と待
遇を改善できます。区独
自の最低賃金引き上げ、
対象工事の拡充をめざ
します。

**特養
ホーム
増設**
自民、公
明は「在宅
介護優先」
と特養ホー
ムをつくらず、待機者は
1000人以上に。放置で
きないと迫り、3か所の
計画を立てさせました。
今夏、6中跡地に新設さ
れます。

**耐震
助成制度
拡充**
古い木
造住宅の
耐震改修
助成額を当
初の上限100万円から
150万円まで拡充。感
震ブレイカーの設置助
成を実現しました。

「区民のみなさんの役に立ちたい」という思いで、切実な願いをどうす
れば実現できるのか、考え、調査し、議会であげてきました。経験を
生かして、引き続きがんばります。



日本共産党
いわさき
ふみひろ
岩崎ふみひろ

共感力と共汗力、そして実行力をもって!

いその弘三が取り組む政策
一緒に元気な目黒をつくりましょう

安全・安心な街づくり

- 特殊詐欺ゼロ
- 防犯カメラ設置のさらなる促進
- 風水害への備え
- 自然災害時の電力確保

子ども達が笑顔で輝く

- 待機児童ゼロ
- 児童虐待のない目黒
- 妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援
- 全学区小・中学校の体育館に冷暖房設備の設置
- 子供の個性に寄り添う学校教育

高齢者が元気に暮らせる

- 寝たきりにならない介護予防検診体制の充実
- 生涯現役社会の実現
- 在宅医療と在宅介護の連携強化
- 特別養護老人ホーム、整備の更なる推進

女性の笑顔があふれる

- 女性特有の健康問題をサポート
- 働きたい女性、働く女性を支援

プロフィール
目黒区大崎生まれ。52歳
目黒区立大崎小学校、目黒区立第八中学校
日本学園高等学校卒業（西東京大会第一シード校のエース）
富士工業（美空野球場）所属後、実家である地産地消・さく井業
その後、企業で環境改善の仕事に従事
平成15年目黒区議会議員初当選～4期連続当選
●妻、長女、次女、長男の5人家族

4期16年の経験を明日の目黒へ!

私、「いその弘三」は、「共感力と共汗力」2つのきょうかん力と実行
力を持って16年間目黒と地域のために走り続けてきました。
真に生活の場面で必要とされるものとは何なのか? 限られた予算
の中で上手に予算を配分していかなければなりません。
16年間にわたる経験と新たな視点を持って目黒の明日へ歩みたい
と思います。

直近4年、それぞれの思い、それぞれのカタチで の英断、明日の目黒のために一緒にできること

目黒シティアン
議長時代に実現しました。実は防災の避難訓練の側面もあります。
多くの人を短時間で移動させるシミュレーションにもなります。

鳥森小学校第2学童
寄付用地を活用し第2学童施設
を進めました。

上4公園の改修
遊具の交換計画で皆様の声を反
映させた公園ができました。

空き家対策
将来の目黒区の住環境や
ゴミ屋敷対策に担当係
設置を働きかけました。

ふるさと納税
目黒区財政を支えるため子ども、スポー
ツ、学校施設整備基金を設立。納税者にも
税控除が受けられるよう働きかけました。

★ブログ更新中
いその弘三
kouzou-kaikaku.com
議会歴
平成15年初当選後、常任委員会・特別委員会正副委員長歴任
平成21年/28年目黒区監査委員、平成26年第66代目黒区議会議員
現在 目黒区議会企画総務委員会 目黒区目黒支部広報委員長
目黒区軟式野球連盟理事 目黒区リトル・シニアリーグ前会長



自由民主党公認
いその弘三

★ 3児の母 36歳 子育てのたぞえ! ★ "子育てにやさしい街"の実現

私たち子育て世代は、「きちんと子育てできているかな?」
「保育園に入れるかな?」「親の介護と重なったらどうしよう?」など不安を抱えています。
何事にも「大丈夫ですよ。」と声かけできるやさしい目黒区に変えていきます!

たぞえ麻友 > 任期4年間の成果・これからのこと

★ 1 待機児童ゼロ! + 保育の質の向上!

4年間の成果! 保育園定員約2500人増、保育園申請に関する改善
これから 保育の質の向上、一時保育の拡大など

★ 2 児童虐待ゼロ! + 子育て支援の拡充

4年間の成果! 東京都の児童虐待防止条例に寄与、産前の保健師との面談事業スタート
これから 児童相談所設置の議論を加速、孤独な育児の解消、産後ケアの拡充

★ 3 ガンを患った母の闘病を支え、自宅での看取りを経験

これから 誰もが望む場所で最期を迎えられる医療連携、
在宅看護・介護を支える地域ケア体制の強化

自己紹介 1982年目黒区生まれ/目黒サレジオ幼稚園/目黒星美学園小
・中学校・高等学校/早稲田大学政治経済学部卒業/SDGsに関する世界首脳
会議に参加/経営コンサルティング会社に勤務しながら3人の子どもを出産
/2015年目黒区議会議員選挙 当選(無所属) 都民ファーストの会



たぞえ
まゆ
麻友

目黒区に児童相談所 を早期開設!!

まずは一時保護を! 命を守ることを最優先
するためには近くに窓口が必要です。

全ての子どもたちのための教育を!

一人ひとりに合った配慮を、みんなで一緒に学ぶインクルーシブ
教育を目指します。

空き教室を活用して放課後の居場所を!

今ある施設を有効に活用し、子どもたちに様々な学びの機会を
提供します。

障がい者、高齢者が安心して働ける場を!

仕事を生み出し、支援付雇用の機会であるソーシャルファームを提供します。

犬や猫の殺処分をゼロに!

犬や猫の売買をやめるために、ペットショップで里親探しを。

プロフィール: 昭和44年生まれ。明治大学附属
明治高等学校・明治大学卒業/地域の活動: 平
塚幼稚園おやじの会副会長、上目黒小学校
PTA会長、目黒区小学校PTA連合会副会長、
上目黒小学校おやじの会会長、放課後スクール
(おたのしみスクール上目黒) 会長、NPO法人
上目黒フットボールクラブ理事、一般社団法人
道夢(ジュニア車いすテニス支援) 事務局長



たじま
都民ファーストの会 公認
田嶋しんじ

保育士27年 区議5期17年の経験をいかして

子ども・高齢者・障がい者 だれもが安心して暮らせる社会に

石川恭子のお約束

- 小学校・中学校の給食は無料に
- 保育士が働き続けられるように
労働条件を改善
低賃金と過重労働の中で保育園を退職
する人が増え、保育士不足は深刻です。
区による民間保育園への指導検査強化
と、保育士の労働条件を改善し、保育の質
の向上をめざします。
- 高すぎる国保料は大幅引き下げ
- 特養ホームの増設・待機者ゼロへ
- 足りない介護職員の人材確保を
- 目黒区上空を低空飛行する、羽
田空港新飛行ルートは撤回を

住民のみなさんとともに
3つの特養ホーム、
認可保育園の増設を実現

福祉の現場で保育士として27年。有意義な仕事で
したが、福祉の現場は社会的な矛盾や貧困な福祉の問
題がわき出ているところでした。子ども・高齢者・
障がい者、誰もが安心して暮らせる社会に――こ
の思いを原点に区議として17年。「足りない保育
を増設せよ」と、住民とともに「保育園の土地探し
ア」に取り組み、「足りない特養ホーム増設せよ」
と、署名や介護の実地調査を行い深刻な現状を明
らかにしてきました。この積み重ねの中で、保育園こ
の4月、17園オープン、特養ホームの整備を大きく前
進させました。
小さな一人の声をこれからも区政に届けます。

1955年新潟県上越市生まれ。直江津高校、東京YWCA学院
卒業。区内保育園で27年、02年から区議(5期)。現在、生活福
祉委員会副委員長、家族、夫と二女



日本共産党
いしかわきょうこ
石川恭子

「子どもたちを守れ!」

昨年、第4回定例会一般質問は、乳幼児健診・3歳児健康診
断における視力検査の充実など、早期発見・早期治療、兄弟
となく、一人でも多くの子どもたちの未来を救いたい。守りたいという観点で質問しました。「区議会議員は、弱
ることなく、地に足をつけ、根をしっかりと張り活動し、区民にとって一番身近な議員であるべきだ」という信念
を持って、これまでも地域の皆様と共に一層行動して参る所存です。これからも身近な問題に対して、「安心し
て住み続けられる目黒区」を目指し、皆様と共に考え、区・都・国が連携して解決できるよう活動してまいります。

そうだ次郎の基本的な考え

- 1 誇りを持ち、安心して安全に住み続けられるという
確かな実感を持てる目黒区にする為に
「目黒にまっすぐ! 未来にまっすぐ!」皆様と共に行動します。
- 2 安心と安全に
住み続けられる
目黒区を創ります!
- 3 地域密着・
現場優先に
行動します!
- 4 災害に強い
目黒を
目指します!
- 5 温かい家族の絆・
地域との絆を
再生します!
- 6 子ども達が安心して
学ぶことのできる
安全な学校を
確立します!
- 7 10年・20年先、
次世代・次々世代の
目黒区を見据えて
行動します!

昭和35年10月3日生
【学歴・経歴】
○東京大学付属相模高等学校卒業
○東京大学文学部広域学際系メデア課程卒業
○参議院議員秘書 ○参議院議員公設第二秘書 ○衆議院議員公設第二秘書
○平成19年4月 統一地方選挙に初当選 目黒区議会議員となる
○平成27年4月 3期連続当選
【議会及び党歴】
○平成23・26年5月: 文教・子ども委員会 委員長
○平成27年5月 都市環境委員会 議会運営委員会 目黒区目黒支部議員幹事長
○平成28年5月 企画総務委員会 目黒区軟式野球連盟理事
【職歴】
○平成30年5月 監査委員 文教・子ども委員会 消防団運営委員会
【その他】
○五本木中町会 副会長 ○十日埴稲荷神社 総代
○五本木学区顧問 ○慶応121日町会 青年部顧問
○目黒区消防団第六分団 団長、平成24年4月 応急手当指導員
○防災士資格取得
○目黒区保護者会
○神楽 岡本会副会長
○家族 妻、長女、次女
○読書 1日1冊の目標(3冊以上) 水戸信子(作家) 読書など
○平成29年5月 住宅政策委員会

http://www.soda-jiro.net/



自由民主党公認
そうだ次郎

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

泣いたぶんだけ
笑える明日に。

「昭和」の長崎のばあちゃん、卓はいつもたった一枚のワッシャー、そばで何も言わず、嬉しそうに私を見て、ただ話を聞いてくれた。

あの卓とあの時間、それが私にとって、世界で一番の大切な時間だった。

「昭和」の長崎のばあちゃん、卓はいつもたった一枚のワッシャー、そばで何も言わず、嬉しそうに私を見て、ただ話を聞いてくれた。

あの卓とあの時間、それが私にとって、世界で一番の大切な時間だった。

「あちゃん、これしかなかばい」

「昭和」の長崎のばあちゃん、卓はいつもたった一枚のワッシャー、そばで何も言わず、嬉しそうに私を見て、ただ話を聞いてくれた。

あの卓とあの時間、それが私にとって、世界で一番の大切な時間だった。

「あちゃん、これしかなかばい」

「昭和」の長崎のばあちゃん、卓はいつもたった一枚のワッシャー、そばで何も言わず、嬉しそうに私を見て、ただ話を聞いてくれた。

あの卓とあの時間、それが私にとって、世界で一番の大切な時間だった。



日本維新の会公認
松田 哲也

すばらしい
日本の国民皆保険制度の危機！

私は社会保障費増大を食い止めるため
国民健康保険制度の適正化を
政府へ要望します

▶ 外国人の方の保険加入は3ヶ月超ではなく1年超の在留に戻すべきだと思います。重い病気をお持ちで留学される方がいらっしゃるかもしれません。日本に来て少したった頃にわずかな金額で(渡航費・数ヶ月の保険料・1~3割程の自己負担額)が手術など数百万かかるような高額の治療をうけて(費用の大半を国、都、区が一定の割合で負担します)半年ほどで帰国される方がいます。保険料を何年も納めていながら医療機関にかからない国民との公平性を保つ必要があります。加入期間や支払った保険料に応じて国・都・区が負担する金額の上限が決まる制度の創設を検討していただきたいものです。

日本の役所の窓口は世界中の出産証明書を確認できるのかもしれませんが海外で出産された場合でも出産育児一時金40万円が支給されます。関連各所にとって被保険者の在留資格活動を確認することは大変な作業です。

健康寿命延伸のための歯科検診を拡張します
避難所になっている大岡山小学校の改築を急いで
医療従事者の視点から災害時の支援体制を充実させます
住区センターをリハビリ・高齢者・保育の複合施設に
転用することを提案します
小規模保育と認可保育園の連携を推進します

山梨県立甲府第一高等学校卒業
歯科衛生士
m.iida.dh
@michiko_iida

前東京都議会議員 衆議院議員
鈴木隆道 若宮けんじ

東京歯科医師連盟
東京目黒区歯科医師連盟
社会保険労務士目黒支部
建築士事務所協会目黒支部



自由民主党公認
飯田 みち子

向きあう、寄りそう、行動力。

実現しました！

1 区立小中学校体育館にエアコンの設置が決定
昨今の記録的猛暑を踏まえ、熱中症への対応策として、2019年度中に区内計31校の体育館へ空調設備の整備を実現します。

2 道路整備やカーブミラー設置など、交通環境を劇的に改善
区道の路面整備やバリアフリー化など多数の施策を行うとともに、区内の危険箇所54カ所を未然に掌握し、事故が起こる前に修繕をしました。

3 子育て世代へ向けた保育所の拡充などを実現
待機児童解消に向け私立認可保育所の拡充に努め、今年度1,084名の定員拡大を実現。また、妊婦健康診査を2回から14回に拡充し、里帰り健診にも適用させました。

推進します！

子どもの医療費の完全無料化を18歳まで引き上げます！
若者や高齢者のために、新たな住宅支援策を創設します！

全ての子どもを守るため、子育て世代包括支援センターを設置します！
健康寿命を延ばすための予防普及・啓発に取り組みます！

公明党公認
関 けんいち

昭和39年10月3日生。目黒区立向原小・目黒9中・都立深沢高・日本大学生産工学部建築工学科卒。
略歴 (株)LIXIL入社。平成19年初当選(現3期)。副議長、監査委員等歴任。現在党区議員副幹事長。

目黒区青木区長の愚策！保育・老人施設に最適、20年間何もせず！
32億で買ったJR跡地(1300坪)を音楽大学に叩き売り！
新目黒清掃工場で燃やす目黒区ゴミ38%、他区ゴミ62%
財政難は嘘っぱち！区民のためにカネを使わず基金残高なんと206億！
廃止だ！青木区長1期4年で退職金2千万/毎年税金バラまき新年会！
反対！安倍自・公政権 戦争できる国 集団的自衛権行使！
<http://home.f04.itscom.net/sudo-j>

目黒区議選4回連続トップ当選！
平成11年4月 目黒区議選に初当選2285票
15年4月 2期目黒区議選3040票トップ当選
19年4月 3期目黒区議選4898票トップ当選
23年4月 4期目黒区議選3986票トップ当選
27年4月 5期目黒区議選4303票トップ当選

インターネット区議選スタート
毎日、ブログで中継動画配信！
須藤甚一郎 ホット街角熱血演説！
選挙スペシャル！
目黒区政のこれが問題だ！
なぜ目黒区だけゴミが燃やす？目黒区清掃工場で燃やす区内ゴミは38%！
焼却するゴミのうち目黒区は、わずか38%。62%は世田谷区、品川区など他区に委託している。分別しないゴミも、プラスチックも含まれている。ゴミ処理は、東京都23特別区で共同処理しているが、目黒区が犠牲になっている。目黒区清掃工場はすでに建替えが決まり、青木区長は同意した。現在、目黒清掃工場には、処理能力300t/1日の焼却炉が2基あるが、建替え後もそのままである。こんな不公平は許せない！
青木区長は集団的自衛権の閣議決定に「私は判断力がないので」と！
安倍政権の集団的自衛権行使容認の閣議決定が、無効である旨の意見書を総理大臣等に提出して欲しい、と区民からの陳情が目黒区議会に提出されたことがある。私の所属する企画総務委員会でも審査したとき、私は、青木区長に集団的自衛権行使の閣議決定を区長として、どう受け止めるかと聞いた。すると、青木区長は即座に「集団的自衛権について様々な説明があったが、私は理解力がないもので…」といった。こんな力にたてた答弁はあるまい。私は大声で「理解力がないのなら、直ちに区長を辞めるべきだ」といった。理解力のない区長に質問しても無意味だ。質問をやめた。

目黒区議選4回連続トップ当選！
19年4月 3期目黒区議選4898票トップ当選
23年4月 4期目黒区議選3986票トップ当選
27年4月 5期目黒区議選4303票トップ当選

目黒区議選4回連続トップ当選！
19年4月 3期目黒区議選4898票トップ当選
23年4月 4期目黒区議選3986票トップ当選
27年4月 5期目黒区議選4303票トップ当選



自由民主党公認
須藤 甚一郎

小林かなこ 3つのビジョン

●児童虐待根絶！警察や関係機関との連携を強化！
●待機児童ゼロ！国と連携し、工夫を凝らして定員増。
●要援護者向け防災行動マニュアルの見直しを実現！
障がい者支援の更なる充実を！

家族
まちづくり
目黒区の元気！
教育

●蓄電池や自家発電設備の導入で電源確保を確実に。安心できる地域避難所の整備を促進！
●区道の無電柱化で「減災」対策。木密地域を「燃えないまち、燃え広がりません」に！
●トランスボックスのラッピングで商店街に賑わいを。まちのイベント広報も！

●日本の伝統文化に関する理解を深めて、目黒区独自の英語教育・国際理解教育を推進！
●ジュニア防災リーダーの育成で、いざという時に子供たちにも我が身を守る実践力を！
●いじめを見逃さない体制の強化。道徳教育の充実で人間力を高める教育を！

自由民主党公認
小林 かなこ

昭和52年(1977年)生まれ。筑波大学卒業。空手三段。大学卒業後、米国の公立高校で約2年間日本語を教える。帰国後は米国の教育団体で約11年間勤務し、主に青少年の国際交流事業に携わる。平成25年から国会議員秘書を務め、平成27年目黒区議会議員初当選。
●目黒区議会 都市環境委員会 副委員長 ●自民党東京都連青年部女性政策委員長 ●防災士
●目黒消防団第8分団 ●(公社)日本空手協会目黒支部指導員 ●第43代東京JC目黒区委員会委員長 他

あなたを守る 確かな力

実現しました!!

安全・安心を確保
子育て環境を充実
高齢者が住みよい街へ

●特殊詐欺の被害防ぎ「自動着信拒否装置」を貸し出し
●緊急避難所となる全区立小中学校体育館にエアコンを設置
●危険ブロック塀の撤去費を助成
●認可保育所を増設(2018年11か所)。区内初の都有地活用も実現
●保育所の入所基準を夜間勤務者に配慮し改善
●特別養護老人ホームを中学校跡地2か所に新設
●「老人いこいの家」カラオケ機器をリニューアル

推進します!!

●18歳まで医療費を完全無料化
●学童保育クラブ・児童館を増設
●区民のための自転車保険を導入
●「子育て世代包括支援センター」を設置
●「フレイル(虚弱)」予防で健康寿命を向上

1960年10月生まれ。東京都出身。都立千歳丘高校卒業。2007年、自営業を経て目黒区議会議員初当選、現在3期目。区議会副議長、監査委員、生活福祉委員長を歴任。目黒区消防団・第12分団所属。



公明党公認
武藤 まさひろ

(6) 平成31年 4 月21日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

テレビの中に出てくる政治家は悪い印象ばかりです。また区議会議員がどのような仕事をしているのかわかりにくく、不満に思っている方も多いのではないのでしょうか。

目黒区は人口27万人、今もその数は微増しています。目黒区の特徴イメージや環境の良さから、この街を暮らしの場所として選んでいたという区民の皆さまの声を、しっかりと区政の場に届けて、結果を出すのが私たち区議会議員の仕事です。

大切な家族やベットのこ、ガードレールや街路灯、保育園の量と質、道路の拡幅、老人ホーム建設など、さまざまな視点からの街づくり。灯りの数だけ生活があり、家族の温もり、幸せがある。赤ちゃんと高齢者まで安心して暮らせるスマートシティを目指して。みんなてつくるめぐるの街。

皆さまの声を聞かせてください。

みんなでつくる目黒のまち。

おのせ康裕の公約通信簿		3期目任期満了までの4年間の公約達成率を目に見える形でご報告	
20年ぶりの区内特別養護老人ホーム3箇所建設	100点	インフルエンザワクチン70歳以上無償化	100点
防災時のペット対策・餌・ゲージ確保	100点	避難所となる区立小中学校体育館冷暖房化	100点
街中Wi-Fi、都心9区乗り入れシェアサイクル実現	100点	国保 胃がん内視鏡検診・風疹対策	100点
上目黒小・目黒区役所内の保育園設置	100点	健康長寿社会フレイル（虚弱防止）対策	60点
東京音大中目黒キャンパス オープン	100点	産後ケア事業の実施（子育て世帯の孤立を防ぐ）	30点
公道を使った目黒シティランの安全開催	100点	消費税込改正後の私立幼稚園費用負担の堅持	これから！

●1972(昭和47年2月27日)あさま山荘事件当日に生まれる ●獨協大学法学部 法学科 卒業／学校法人職員を経て、家業の古美術商を継承 ●平成7年度 長野パリンピック聖火ランナー ●平成14年度 阪神淡路大震災医療派遣員 ●平成19年度 目黒区議会議員 初当選以来3期当選 ●第36代 社団法人 東京青年会議所目黒区委員長 ●平成30年度 第69代目黒区議会議長 就任【現在】目黒区防衛協会会長・目黒区文化団体連合会副会長／目黒区納税貯蓄組合連合会副会長／目黒消防団員

おのせ康裕 検索
www.onose-y.com
選挙活動 配信中
facebook はこから



自民党公認
おのせ康裕
やすひろ

今は暮らしやすい目黒区。でもやがて高齢化・財政難に直面します。その時に、今よりも厳しい目黒区を背負っていく私たち若者世代は、残念ながら多くの人が区政に関われていませんし、関わるうともしていません。若者の区政への関心や投票率は低く、区議会議員36人の中に20代議員はゼロ！

みんなの未来、若い世代も意思表示しなくては。その思いから、私は動きます。
目黒の未来に、無責任でありたくない！

こんな 目黒 をつくりたい 詳細版はHPまで かいでん和弘 検索

若い世代も区政へ参画 「目黒の未来は自分たちでつくる」

- ☆「若者の声も聞いてください！」
- ◇若者向けアンケート・座談会の実施
- 「政治なんて私たちには関係ないよね」
- ◇区立小・中学校での主権者教育
- 「目黒区は一体、どんなことをやっているの？」
- ◇広報「めぐる区報」の充実

子育て施策の充実 「次の世代はみんな育てる」

- ☆「子育てと仕事、両立させたい！」
- ◇待機児童（保育園・学童）の解消
- 「子どものインフルで会社を休まなきゃ…」
- ◇インフルエンザワクチンへの補助
- 「保育園のお迎えに間に合わない！」
- ◇ファミリー・サポート事業の拡充

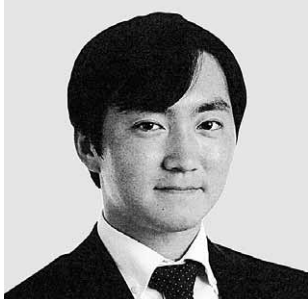
高齢者の方の活動場所の充実 「手ごたえのある日々を、目黒区で」

- ☆「まだ働けるのになあ…」
- ◇ポイント付きボランティアの推進
- 「毎日家にいても張り合いがないなあ」
- ◇生涯学習・サークル活動の応援
- 「週3回プールに行きたいけど、高いなあ」
- ◇区営スポーツ施設の継続利用割引

大志を胸に、25歳。 特 技 チェロ演奏（2段） 剣道 NO！選挙カー 選挙カーは使いません

●1993年11月23日生まれ
●区立原町小学校 卒業
●都立校修館中等教育学校 卒業
●都立大学附属高校を前身とする同校の一期生。
●北海道大学 法学部（政治学専攻）卒業

●まちづくりコンサルティング会社 就職
関東近郊の市区町村で行政計画の策定に携わる。介護保険、子育て、障がい者福祉、健康、食育、教育などの分野で地方行政の現場の一端に触れる中で、先細りする未来と若い人の声が政治に届かない現実に危機感を抱く。「自分たちの未来に無責任でいたくない」との思いから政治の道を目指す。



改 田 無所属25歳
かいでん 和弘

梅田まさみ プロフィール

1964 年（昭和39 年）10 月、東京医療センター生まれ、柿の木坂アサヒ薬局の長女。東根小、目黒十中、日大鶴ヶ丘高、玉川女子短大 卒業。3児の母、日本航空 CA20 年、ファイナンシャルプランナー。立憲民主党の候補者公募に合格し、区議初挑戦！

- 待機児童問題・学童問題、子どもたちへの施策を本気で！
- 勇気を持って、PTA の在り方を少しずつ変えていこう。
- FP の現場で実感、幼少期からの「マネー教育」の必要性。
- 定期健康診断で予防体操を促すなど、認知症対策を。
- 「防災士」として地域の防災力強化で、目黒の安全確保！

NO! 選挙カー やっと寝ついた赤ちゃんが起きて泣いたり、夜勤明けの疲れた人たちの安眠を妨害したり、騒音・渋滞・排ガス・公費ムダづかいの選挙カーを、私は使いません。

彼女のような女性候補を待っていました。

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan 代表 枝野幸男

あなたの暮らしに寄りそいます。

梅田まさみ 立憲民主党

声をカタチに、確かな力。

実現しました 推進します

- ゲリラ豪雨対策の整備
目黒川・蛇崩川・呑川流域に新たな下水道幹線の整備計画を提案・実現。また、緊急用土のう保管箱の増設。
- 熱中症対策の強化を充実
区立全小学校、幼稚園、こども園に新型冷水機やミストシャワーを整備。
- 全国初!「ヒーローバス」の運行
数地の広い公園まで保育園児を送迎するバス「ヒーローバス」運行の実現
- 不審電話をブロック!
特殊詐欺被害を防ぐため、不審な電話番号からの着信を拒否する「自動着信拒否装置」を無償貸与で導入。貸与開始から5ヵ月で2千件超をブロック。
- 小中学校のトイレ洋式化を提案、実現!
災害時に避難場所になりうる区立小中学校のトイレの洋式化の推進、実地。
- 商業振興の活性化を推進
商店街振興策（プロモーション事業費）の創設・拡充

経歴 1970年目黒区生。目黒区立中根小学校、第11中学校、私立東京農業大学第一高等学校卒業。参院議員浜四津敏子の公設第一秘書を務める。2011年初当選。（現2期）副議長など歴任。現在、党区議団幹事長

- 熱中症対策
熱中症対策として、災害時に避難所となる区立全小中学校体育館へのエアコンを設置します。
- 子育て世代包括支援センターの設置
児童虐待を未然に防ぐため、妊娠、出産、産後、子育てを切れ目なく支援する「子育て世代包括支援センター」を設置します。
- 子どもの医療費助成を18歳まで引き上げ
現在、中学3年生まで完全無料化されている子どもの医療費を、18歳まで引き上げます。
- タイムライン防災の推進
大規模水害から住民が逃げ遅れないよう、関係者が災害時に取るべき行動を時系列で整理する「タイムライン防災」を推進します。また災害に備え乳児用液体ミルクの備蓄を進めます。
- 「MEGURO Free Wi-Fi」の整備
主要な駅周辺や観光スポットにおいて、公衆無線LANのアクセスポイントを整備します。

山宮きよたか 公明党公認

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

未来へつなげる一票を!

期日前投票期間 4月15日(月)～4月20日(土) 午前8時30分～午後8時

ひとりのために、未来のために。

この度は期日の立候補をお願いしました。私の基盤といえる人です。初当選以来、地域をより回り、小さな声に耳を傾け、一つの実績として積み重ねてまいりました。これから女性目線で「区民本位を貫き」誰一人も置きざりしない目黒の構築に取り組んでまいります。皆様方へも一票を私、いじま和代にお託しさせていただきますよう心よりお願い申し上げます。 いじま 和代

実現しました! 推進します!

- ◆全区立小・中学校体育館にエアコンを整備
1校も整備されていなかったエアコンを今夏より順次整備。
- ◆祐天寺駅構内にトイレを新設
鉄道会社に粘り強く要望し、駅構内に男性用、女性用、多機能トイレを新設。駅高架下には駐輪場も設置。
- ◆国所有地に新たな保育園を開設
保育園を開設し、待機児童対策を推進。
- ◆自動着信拒否装置を無償貸与
特殊詐欺を防ぐため、不審な電話番号からの着信を自動で拒否する装置と自動通話録音機の無償貸与を実現。
- ◆目黒版の健康ポイントを創設
地域活動でポイントが貯まる健康マイレージ制度を創設。

- ◆児童虐待の根絶を。
～痛みしい事案を二度と起こさせない!～
児童相談所の体制構築や、警察・学校・病院等の関係機関や民間団体との連携、専門職員の配置、子ども家庭支援センターの機能強化
- ◆医療費を18歳まで完全無料化。
- ◆障がい者支援の施策を推進。
- ◆LGBT等の人権施策を前進。
- ◆認知症対策と、フレイル予防で健康長寿の街づくりを推進。

経歴 1956年4月16日、目黒区生まれ。私立サレジオ幼稚園、目黒星美学園小・中・高、トキワ松学園女子短期大学（現・横浜美術大学）卒。障がい者福祉施設や心の病の支援センター等にて、「絵画教室」を通じて社会貢献に取り組んできた。現2期。目黒区中町在住。目黒区議会副議長等を歴任。

公明党公認
いじま 和代

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

しょうへい

29歳

1989年(平成元年)生まれ
双子の兄・双子座・左利き
熊谷高校、明治大学政経学部 卒業
(株)ダイエー、衆議院議員手塚よしお秘書

大学を卒業し、ダイエーに就職して、野菜売り場でキャベツ1玉・ネギ1本と真剣に向き合ってきました。毎日の暮らしに悩み喜び人生を送る目黒区民の普通の感覚を大切に、地域のなかで困っている人を優しく助けられる議員になりたいと思っています。どうか私を区議会に動かしてください。

NO! 選挙カー

やっと寝ついた赤ちゃんが起こされて泣いたり、夜勤明けの疲れた人たちの安眠を妨害したり、騒音・渋滞・公費ムダづかいの選挙カーを、私は使いません。

立憲民主党 橋本しょうへい

キャベツひと玉の値段に敏感でありたい。

若いパワーで目黒をかけぬけます!

若者が活躍できるまち目黒へ

若者がチャレンジできる環境づくりを提供し、持続的な経済成長を実現に努めます。

お年寄りに優しいまち目黒へ

皆様が安心して暮らせるよう、特養ホーム・介護施設の新設、整備を行います。行政と民間が協力した「高齢者見回りネットワーク」の充実に努めます。

子育てのまち目黒へ

待機児童ゼロを目標に、子育て世代が安心して暮らせる目黒を目指します。

安心して住めるまち目黒へ

民間による安全パトロールと行政の連携による防犯カメラの適切な箇所への設置を進めます。駐輪所の確保、充実を進めます。

プロフィール

目黒生まれ 目黒育ち 目黒区在住28年

1990年6月15日 目黒生まれ AB型 1997年●円融寺幼稚園 卒園
2003年●東京学芸大学附属世田谷小学校 卒業 2006年●東京学芸大学附属世田谷中学校 卒業 2009年●國學院久我山高等学校 卒業 2014年●立教大学経営学部経営学科 卒業 ●民間企業を経て衆議院議員秘書を務める 【趣味】テニス、スポーツ鑑賞(テニス・サッカー) 【好きな言葉】一期一会

誰かがほこれる目黒区にしたい。

その想いが、私が生まれ育った目黒区で活動をはじめた原点であります。平成年生まれ、まだまだ未熟者ですが、地元への熱い想いは誰にも負けません。チャレンジ精神を忘れず、皆様と共に目黒区のさらなる発展に尽力してまいります。

28才

チャレンジザ・目黒 皆様と共に!

「あなたに代わって厳しくチェック」税金の無駄使いのチェック!! 区議会議員の政務活動費のチェック!! 私の提案、そして、やるべき事!!

教育 保育の拡充 高齢者福祉

- *学校給食の無料化!
- *小学校での午前5時間制の全校実施!
- *放射能汚染地域からの食材は使わない!
- *認可保育園の増設・園児の送迎車運用の実施!
- *サービス付高齢者向け住宅の建設…23区で最下位。
- *入所型高齢者福祉施設の建設…23区中19番目の低さ。
- *老々介護を支える!
- *駅前トイレに誰でもトイレの整備!…駒場東大前駅、祐天寺駅、自由が丘駅などの公衆トイレに誰でもトイレに改修!

森 ゆうこ

参議院議員自由党幹事長
参議院会長

岡内 章

医療生協医師

山本 太郎

参議院議員
文教科学委員会

【梅原辰郎の歩み】駒場小・第一中学校・日大鶴ヶ丘・日大法学部。AVON 株式会社時代に河野洋平衆議員らの新自由クラブ結党に参画、目黒区議6期、目黒区オンプズマン代表。

梅原たつろう

無所属

地方創生の主役は現場にあり

現在も、これからも目黒の「地方創生」に取り組んでいきます!

愛護

動物愛護の推進
人も動物もストレスのない共生環境整備

文化

音楽文化振興
開校した東京音楽大学中目黒校と連携

環境

地域を活かすまちづくり
国有地を活用して活性化

教育

公立小中学校の魅力づくり
独自の学習指導と部活動の充実

福祉

包括支援出張サービス
身近な場所で介護予防

北部が地元

現在も、これからも現場を歩き回り相談をお聞きます!

駒場・大橋・青葉台・東山

主な区議会活動と実績

- 町会自治会への補助制度による課題解決
- 地域避難所の補助金増と運営手引き整備
- 空き家の調査と有効活用
- 部活動支援等による区立小中学校の魅力づくり
- 健康福祉出張相談による身近な介護予防
- 保育ママ支援 ● 区内での創業と事業承継支援
- 動物愛護 (ペット防災、地域猫対応など)
- クラウドファンディングによる政策予算の確保

主な資格と地域活動

- 目黒消防団員、防災士 ● 終活カウンセラー
- 町会環境衛生部長 ● ペット災害危機管理士

PROFILE
昭和38(1963)年11月18日生まれ
青山学院大学経営学部卒業

手すりがついて上り下りが楽になったわ

これで安全に登陸できるね

地域の景観がきれいになって気持ちがいいな

応援しています!

目黒区ゾビレ推進委員長	有野 滋	東京飲食事業者協会目黒支部長	市塚 順子	東山三丁目自治会会長	五十嵐 国昭	参議院議員 元厚生労働副大臣	武見 敏三	第92代 内閣総理大臣	麻生 太郎
上目黒水仙会会長	羽澤 常彦	駒場東大前商店会会長	青木 久雄	水川分會会長	関戸 正義	参議院議員 元厚労府副大臣	松本 文明	衆議院議員 元文部科学大臣	馳 浩
社会福祉法人八幡倉会理事長	香取 眞恵子	上目黒水仙会役員	田中 芳明	上八木自治会会長	佐久間 寛明	参議院議員 元厚労省大臣	鈴木 隆道	衆議院議員 元厚労省大臣	藤村 厚夫
駒場野商店会会長	羽澤 常彦	上目黒水仙会役員	田中 芳明	上八木自治会会長	佐久間 寛明	参議院議員 元厚労省大臣	鈴木 隆道	衆議院議員 元厚労省大臣	石塚 友宏

鈴木まさし

自由民主党公認

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前 7 時から午後 8 時まで

未来へつなげる一票を!

期日前・不在者投票の期間・場所

名 称	場 所	期 間	時 間
目黒区総合庁舎	目黒区上目黒二丁目19番15号 1階	4月15日(月) 4月20日(土)	午前8時30分 午後8時
中目黒GTプラザホール	目黒区上目黒二丁目1番3号 地下1階		
北部地区サービス事務所	目黒区大橋一丁目5番1号 クロスエアタワー 9階		
田道ふれあい館	目黒区目黒一丁目25番26号 3階		
防災センター	目黒区中央町一丁目9番7号 1階		
碑住区センター	目黒区碑文谷二丁目16番6号 1階		
八雲住区センター	目黒区八雲一丁目10番5号 2階		

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

2期目への挑戦 子供が幸せになるまち目黒へ

自民党公認の中で最年少候補 竹村ゆうい 35歳の政策

政策④

議会報告会

議員が地域へ向かい、議会活動を報告しながら区民と意見交換を行う議会報告会を開催します。議会から区民の皆様に歩み寄る姿勢へ正します。

政策③

AED設置

24時間利用可能なAED設置

区が設置するAEDは24時間利用可能なものは一つありません。大切な命を救うため、皆様に最も身近な場所にAEDを設置します。

政策②

児童虐待防止

虐待死事件を受け、児童相談所機能が強化されますが、区に求められるのは支援機能の充実です。学校での命の教育、地域社会として子育てと家庭教育を応援する目黒区を目指します。

政策①

共同養育・共同親権

親権は「親の子どもに対する権利」ではなく、「子どもを保護・養育する義務」です。子どもを保護・養育する義務は、別居後も両親が共同で養育に責任を持つべきです。共同親権を目指します。



自民党公認
竹村ゆうい
35歳

私たちも、応援します！

内閣官房長官 菅義偉
衆議院議員 若宮けんじ
衆議院議員 三谷英弘
前都議会議員 栗山よしじ

【略歴】
2011年 目黒区議会議員選挙 初当選
2013年 衆議院議員三谷英弘事務所秘書
2015年 目黒区議会議員選挙 初当選
2,572票で49人中4位

【経歴】
碑文谷教会幼稚園
目黒区立鷹番小学校
目黒区立第六中学校
都立青山高校
明治大学政治経済学部
日本福祉教育専門学校
1983年8月23日生まれ
兄の父
中央町一丁目自治会・青年部

立憲民主党
多様性を誇りに。
分かち合うことを力に。
支え合うことを安心に。

NO! 選挙カー
NO! 企業団体献金



ボトムアップの春。

目黒区の将来を決めるのは、一人ひとりの区民です。草の根・ボトムアップで新しい時代をつくるために、皆さまの声を聴き、一緒になって政策を練り上げてきました。

共に生きる社会へ、西崎つばさの66の政策提言

1. 全ての人の居場所と出番のある社会

多様性 健康 教育 子育て

2. 安心・安全とにぎわいを分かち合うまち

防災 コミュニティ 産業 交通 環境

3. ボトムアップを実現する行財政・議会改革

分権 協働 行財政 議会

詳しくはサイトをご覧ください！

ブログで4年間の議員活動を徹底的に公開しています。

立憲民主党
西崎つばさ
35歳

子どもから高齢者・障がい者 すべての区民のために!!

目黒の未来をかたちに
7つの政策

- ①教育こそ子供の未来
- ②介護・福祉の充実
- ③税金を正しく使う
- ④中小企業支援
- ⑤防災・防犯強化
- ⑥緑豊かな環境
- ⑦個性あるまちづくり

目黒区議会議員・
23区議会副会長の経験を活かして

平成29年5月、第68代目黒区議会議員を拝命し、又、23区議会では副会長として国や都に意見書等を提出する機会と与えられ、今までの区民目録も大切ですが国や都と肩を並べた俯瞰的な目録も大切で良い経験になりました。私のめざす7つの政策で待機児童対策「超高齢化社会への対応」「防災・防犯対策」「区有施設の見直し」などは喫緊の課題です。中長期的に取り組めます。23区に共通する課題にも果敢に目黒から政策提言をしていきたいと考えています。

佐藤昇が提言し実現へ

- 私の3人の子育ての経験をいかして。
「今必要な教育の実現」「児童虐待対策の強化」「待機児童をゼロへ」「学童保育も待機ゼロへ」
- 祖父母と父の自宅介護で学びました。
「家族の問題(子育て・認知症・障がい・介護)をまるごとすべて、相談できる窓口の設置へ」
- 商店会長・父母会長として、
多くの意見を聞かせて頂きました。
「災害時用のトイレ設置の強化」
「避難所対策には、女性の視点が必要」
「区立小中学校の体育館に冷暖房を設置」

プロフィール

目黒生まれ目黒育ち

- 鷹番小学校(鷹の子サッカー2期生)・目黒六中・日大高校(日吉)(サッカー部、インターハイ出場)
- 日本大学法学部卒業
- アパレル企業入社、家業を継ぐため退社
- 佐藤酒店(大正14年創業・3代目)を営む
- H19年より3期連続当選・文教子ども委員会 委員長
- 生活福祉委員会 委員長・第68代目黒区議会 議長

■清水商店会 会長・目黒区サッカー協会顧問
・酒販組合(碑文谷)副支部長・防災士(避難誘導・救助)

■東京経済大学 前父母会 会長

■趣味/サッカー、野球、水泳、スキー、読書

■家族構成/母、妻、子供(3人)

■妻 プロフィール: 油断小学校卒、目黒四中、玉川学園 父母会 会長
目黒学園女子(現:多摩大目黒高校)前同窓会 会長



自由民主党公認
佐藤昇
さとう のぼる

すべては笑顔のために

河野陽子を取り組みたい8つのこと
2025年問題(団塊の世代が七五歳)、2040年問題(人口減社会) 超少子高齢化社会まっただ中!

8 文化・芸術分野の魅力発信!

7 すべては笑顔のために
多様な生き方を応援
動物愛護・保護啓発、殺処分ゼロの先へ

6 いざというときに備えて
木密地域を燃えないまちへ
災害に強いまちづくり

5 女性活躍を応援します!
ワークライフバランス

4 人生100年時代に備えて
フレイル・虚弱予防推進で健康寿命UP
エンディングサポート事業 死後の安心実現

3 学校・放課後生活安心プラン
待機児童・待機学童ゼロ
子どもの居場所づくり支援

2 子ども達の心と命を守りたい
児童虐待未然防止・発達障害者支援
子育て世帯の孤立防止

1 超少子高齢化・人口減少
税収減に備えて
ICT(情報通信技術)・業務効率化推進

私達も河野陽子さんを推薦します!!

衆議院議員 河野太郎	衆議院議員 若宮けんじ	参議院議員 武見敬三	参議院議員 丸川珠代	参議院議員 三原じゅん子
---------------	----------------	---------------	---------------	-----------------

●1963(昭和38)年東京都生まれ ●湘南白百合学園高等学校を経てフェリス学院大学卒業 ●平成27年度 目黒区議会議員選挙 初当選 ●平成28年度 生活福祉委員会副委員長 ●平成29年度 都市環境委員会委員長 ●平成30年度 企画総務委員会委員/目黒区総合戦略等調査特別委員会委員 ●目黒区中友好協会理事 ●防災士 ●祖父故・河野謙三参議院議員/母 河野顕子元藤沢市議会議員 ●親族 河野洋平元衆議院議員/河野太郎衆議院議員

ホームページ <http://konoyoko.com> ①②③ konoyokomeguro



自民党公認
河野陽子
こうの ようこ

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

未来へつなげる一票を!

期日前・不在者投票の期間・場所

名称	場所	期間	時間
目黒区総合庁舎	目黒区上目黒二丁目19番15号 1階	4月15日(月) 4月20日(土)	午前8時30分 午後8時
中目黒GTプラザホール	目黒区上目黒二丁目1番3号 地下1階		
北部地区サービス事務所	目黒区大橋一丁目5番1号 クロスエアタワー 9階		
田道ふれあい館	目黒区目黒一丁目25番26号 3階		
防災センター	目黒区中央町一丁目9番7号 1階		
碑文谷センター	目黒区碑文谷二丁目16番6号 1階		
八雲住区センター	目黒区八雲一丁目10番5号 2階		

目黒区議会議員選挙 選挙公報

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前 7 時から午後 8 時まで

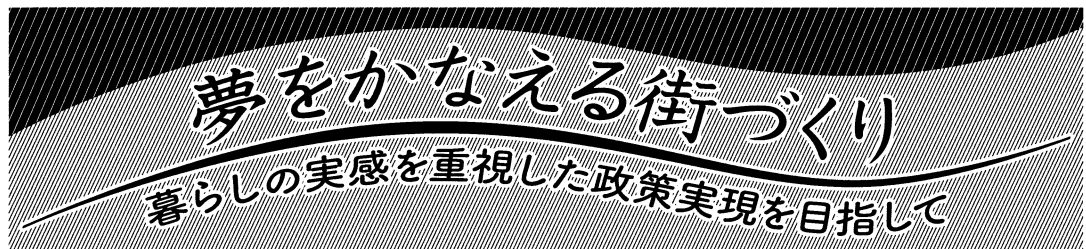
未来へつなげる一票を!

名 称	場 所	期 間	時 間
目黒区総合庁舎	目黒区上目黒二丁目19番15号 1階	4月15日(月) } 4月20日(土)	午前8時30分 } 午後8時
中目黒GTプラザホール	目黒区上目黒二丁目1番3号 地下1階		
北部地区サービス事務所	目黒区大橋一丁目5番1号 クロスエアタワー 9階		
田道ふれあい館	目黒区目黒一丁目25番26号 3階		
防災センター	目黒区中央町一丁目9番7号 1階		
碑住区センター	目黒区碑文谷二丁目16番6号 1階		
八雲住区センター	目黒区八雲一丁目10番5号 2階		

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会



生まれ育ったこの街を、次世代にも愛される“ふるさと”にしたい。この思いから、教育・福祉・防災・環境など様々な観点から取り組んでまいりました。行政課題の解決は一足飛びにはいきませんが、

目標に向けた着実な一歩を重ねていくことが重要だと考えています。夢を夢で終わらせない、動く! 変わる! 進む! 目黒区へ。区民の安全と利益を守ることを第一に、日々勉強と挑戦を続けてまいります。

- ① 安全で安心なまちの実現**
◆目黒区の地域特性に合わせた対策と整備
防災・減災に効果的に取り組むには、地域の特性やコミュニティに合わせた対策が重要です。自助・共助・公助がスムーズに行える体制を整え、危機に強いまちをつくれます。
- ② 子育て支援、教育の充実**
◆目黒の子どもを守り支えていく環境
人は宝。より多くの目と手で目黒の子どもたちを守り、支えていく環境づくりを進めます。待機児童の解消のほか、ご家庭での子育ても支援するような施策の充実に努めます。
- ③ 福祉力の向上**
◆住み慣れた土地で安心して暮らせる目黒へ
病氣、認知症、介護など、生活に変化が訪れても安心して暮らし続けられるように、住まい・生活支援・医療・介護の連携と基盤強化に努めます。
- ④ 快適で魅力あるまちづくり**
◆愛着と誇りを持てる環境をつくる
目黒区は、精華街に隣接して良好な住宅街が広がっています。区外からのお客様へのおもてなしとともに、生活者が暮らしやすく、愛着と誇りを持てるような環境づくりを進めます。

めぐる在住3代目 地域に根ざし未来へつなぐ!
西村ちほ プロフィール
1973年、自由が丘の古書店「西村文生堂」の娘として生まれる。目黒区立緑ヶ丘小学校、青山学院中・高・大学英米文学科を卒業。高齢福祉の社団法人、税理士法人、一般企業で経理・税務業務を経て、2015年初当選(1期目)。



ホームページ



自由民主党公認

西村ちほ

『元気なまち 目黒』を作ります

元慶應ラガーマン・熱血行政書士「かきはら けんさく」の誓い

- 1 中小企業の活性化**
●事業承継・M&Aに関する補助金制度の創設及び対策窓口の設置
●ベンチャー企業が一定期間低賃料で入居できる施設の創設
円滑な事業承継・M&Aによる既存企業の存続且つさらなる発展+ベンチャー企業の業容拡大 ⇒ 「目黒区内の雇用促進」を生み出します!
- 2 世代・障がい等の壁を超えた区民の交流の場をつくる**
住区センター等を有効活用し、子供からシニア世代、障がいを抱える方々まで、誰でも自由に参加でき、活発な意見交換ができるミーティングを定期的に開催します。
- 3 社会に出て活躍できる子供たちを育む(産官学連携)**
区内の企業・商店街、区役所、学校が連携し、子供たちが早くから経営について学べる「仕事・おカネの塾」「職業体験」等を定期的に開催します。

プロフィール 中学から大学までの10年間、体育会にてラグビーに明け暮れる
1970年7月 目黒区中根に生まれる
1983年3月 私立トキワ松学園小学校卒業
1983年4月 慶應義塾中等部入学
1993年3月 慶應義塾大学商学部卒業
1993年4月~2003年4月 富士銀行・みずほ銀行に勤務
2003年5月~2008年11月 木材加工・住宅用資材卸会社 代表取締役
2008年12月~2012年7月 監査法人系列コンサルティング会社に勤務
2013年7月~ 柿原健作行政書士事務所 開設 現在に至る



かきはら けんさく

都民ファーストの会 公認

区議4年 介護・子育て・まちづくり 区民の声をまっすぐ届けて全力投球!

- 松嶋祐一郎の5つの約束**
- 1** 安心して子どもをあずけられる「保育のガイドライン」をつくります。
- 2** 特養ホーム待機者(890人)をゼロにします。
- 3** 小中学校の給食は無料にします。
- 4** 若者チャレンジショップの実施、若者創業支援を。
- 5** LGBT「パートナーシップ条例」を制定します。

1000坪の平岩邸 自由が丘の貴重な自然と文化遺産を守るために力を尽くします
「旧平岩邸」の遺贈の申し入れを目黒区は受け入れないことを決め、議会で自民・公明党などがこれを了承してしまいました。私は、貴重な自然を守るために活動している地域のみなさんと力を合わせます。

●駒沢公園プールの再開を
●東が丘に児童館を

消費税10%ストップ! 国保料の大幅引き下げを!



1982年兵庫県尼崎生まれ。京都造形芸術大学卒業。出版プロダクションを経て、2015年目黒区議会議員。1期。家族:妻(参議院議員 吉良よし子)一男



日本共産党

松嶋祐一郎

まつしまゆういちろう

目黒の力を高める!

- 地域の力を高める(目黒区の自治)
- ⇒ 女性の活躍の場を増やす
- ⇒ 議会のチェック機能を高める
- ⇒ 日本での活力
- ⇒ 行政の効率化

政治には無関心でも政治とは無関係ではありません。
~ゆりかごから墓場まで~
行政(役所)は最大のサービス業!
民間での豊富な経験と区議会議員5期(区議会副議長、目黒区監査委員4年間)の実績で行政を動かします!

プロフィール
目黒区上目黒生まれ
目黒区立東山小学校・東山中学校卒/慶應女子高校・慶應大学文学部卒/大学時代、美容師国家免許取得
【財】日本さくら会の会「第9代日本さくらの女王」
■ネイル&まつげパーマサロン主幹
■シカゴ日米協会、ワシントン・スミソニアン、メトロ米婦人会にて日本美術の講演会を企画・運営
■海外ウエディングの企画・営業
■目黒区議会議員5期
■目黒法人会・青色申告会会員
■目黒区更生保護女性会会員
■目黒三田会副会長
●不動産三田会世話人



かもしだりエ

無所属

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

未来へつなげる一票を!

期日前・不在者投票の期間・場所

名 称	場 所	期 間	時 間
目黒区総合庁舎	目黒区上目黒二丁目19番15号 1階	4月15日(月) 4月20日(土)	午前8時30分 午後8時
中目黒GTプラザホール	目黒区上目黒二丁目1番3号 地下1階		
北部地区サービス事務所	目黒区大橋一丁目5番1号 クロスエアタワー 9階		
田道ふれあい館	目黒区目黒一丁目25番26号 3階		
防災センター	目黒区中央町一丁目9番7号 1階		
碑住区センター	目黒区碑文谷二丁目16番6号 1階		
八雲住区センター	目黒区八雲一丁目10番5号 2階		